

消防団員に入団し活躍してみませんか？

消防団とは

消防団は本業を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。



各方面隊の管轄地区

- 両津方面隊： 旧両津市
- 相川方面隊： 旧相川町
- 中央方面隊： 旧佐和田町・旧金井町・旧新穂村・旧畑野町・旧真野町
- 南佐渡方面隊： 旧小木町・旧羽茂町・旧赤泊村



南佐渡方面隊 団員
菊池 敏さん（入団21年目）
運送業

～私も消防団員です～

広報「しまもり」の編集長をさせていただきました菊池です。このコーナーでは実際に佐渡市の消防団員として活躍していただいている皆様をご紹介させていただければと思います。
自分が入団した頃は同世代も少なく、周りの諸先輩方が怖いな～というイメージでしたが、操法大会等を経験し、今では仕事や友人関係だけでは築く事の出来ない頼れる先輩方に恵まれたと思っています。通常の活動の他には佐渡市の消防キャラクター「しまもり君」のデザインをさせていただきました。ラッパ隊にも参加しています。音楽経験の無い方でも興味がありましたら是非ご参加ください。



入団の申し込み・詳しい問い合わせ先
佐渡市消防本部 総務課 消防係

☎ 0259-51-0120



新潟消防団
Instagram



佐渡市役所公式SNS

相川方面隊	相川方面隊	両津方面隊	両津方面隊	中央方面隊	中央方面隊	相川方面隊	南佐渡方面隊
佐藤 有紀	田村 公彦	武部 健一	榎 和樹	祝 太郎	計良 幸賢	小路 俊	坂下 清
							菊池 敏

タイトルの「しまもり」は「島」と「守る」を組み合わせ、災害から佐渡を守り安全な佐渡市を作りたいという願いを込めています。

佐渡市消防団広報誌

しまもり



佐渡消防イメージキャラクター
しまもり君

2025年3月1日
編集発行
佐渡市消防団

第1号

～この美しい島を守る～



刊行にあたり

現在佐渡市では人口減少や少子化に伴い団員の確保が非常に厳しい状況にあります。地域の皆様の生命・財産を災害から守る、そうした佐渡市消防団の活動を市民の皆様にご紹介させて頂きたく、この度佐渡市消防団広報誌「しまもり」を刊行することにいたしました。
安全で安心して暮らせる佐渡市を目指すために、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。刊行にあたってのご挨拶とさせていただきます。



佐渡市消防団長
村川 辰雄

2024年度 佐渡市消防団活動写真



ポンプ 操法競技会



2025年消防出初式



訓練の様子



消防団幹部紹介・挨拶



消防団長
村川 辰雄

佐渡市消防団長の村川辰雄です。我々佐渡市消防団は地域の安心安全の確保という使命をもって、日頃から地域に密着し住民の信頼と期待に応えて、皆様が心穏やかに過ごせるよう力の限り尽くしております。昨年は佐渡市において【第75回新潟県消防大会】が開催されました。皆様のお力添えをいただき、盛況のうちに終えることができました。大会運営にご協力いただいた関係者の方々、ご協賛いただきました企業の皆様には深く感謝を申し上げます。



相川方面隊長
濱野 浩

「名前だけでええし」と入団してからはほぼ40年。この間、管内の人口は二分の一に激減しました。しかし少子高齢化、限界集落といえども、災害は無慈悲に容赦なく襲うことは、あの令和6年1月1日の能登半島地震が如実に示しています。私たち相川方面隊、2中隊5分団22部の全団員、平均年齢はやや高めですが、あらゆる事態に備えるべく訓練に励んでおります。皆さんのご声援、ご協力をお願いいたします。



中央方面隊長
本間 雅博

中央方面隊は、5中隊10分団34部を配置しています。方面隊長に就任したのは、5年前で、中隊に所属していた時とは違う重みを感じております。消防団員は通常の仕事をしながら、火災その他の災害が発生した場合は、消防署と連携し災害活動にあたっています。活動は、一人では、できません。そのためには訓練が必要です。現在は幹部の消防団員が部長以下の団員に指導を行っていますが、幹部団員が指導しやすい環境を作ることが私の役目と思っております。



両津方面隊長
市橋 正晴

皆さんこんにちは。両津方面隊長の市橋です。方面隊長を拝命して5年目になります。昨今の佐渡市消防団の問題として団員の減少があります。高齢化、少子化で退団者が新入団員を上回り各方面隊でも減少傾向にあります。佐渡市だけの問題ではなく、全国の市町村においても共通の問題となっています。消防団活動を維持する為にも早急な検討が必要だと思います。最後に皆様のご健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



南佐渡方面隊長
千明田 晃

南佐渡方面隊長の千明田です。現在全国的にも消防団員の減少が問題となっており、残念ながら佐渡市消防団も例外ではありません。また現場出動の経験が少ない団員も増えています。問題は山積みですが日々の訓練を重ね、消防署と連携しながら安心して暮らせる街を目指していきたいと思っております。